

ゼロアクア

GT5000・7000

適用エアコンプレッサ:55kW,75kW用
調質・調圧機器 / メインラインユニット / 冷凍式エアドライヤ

概要

省エネ・環境問題に最新の装備
で対応する、中形冷凍式エアド
ライヤです。

特長

新冷媒R-407C搭載
オゾン層を破壊しない新冷媒
をGTシリーズ全機種に搭載
しました。
エアロスゼロのドレン強制排
出
信頼性の高い強制排出方式に、
エア空吹ゼロの新システムを
プラス。排出トラブル対策も
万全。
高効率と低圧損を両立
相反する品質を、新開発熱交の
採用により、高次元で両立。
SUS熱交容器採用
オイルフリー化に対応し、全機
種にステンレスベッセル(容器)
を採用しました。
冷媒配管ろう付ゼロ
CKD独自のスパインフィン全
面採用により、熱交換器内部で
のろう付をゼロにし、大幅な
信頼性UPを獲得しました。
JIS B 8392-1 準拠
圧力露点3 (露点等級4)
を実現しました。



CONTENTS

商品紹介	58
オプション・アクセサリ	60
使用回路	62
システム選定	63
⚠使用上の注意事項	64
空冷式・高温入気(55)タイプ(GT5000(D))	68
空冷式・標準入気(40)タイプ(GT7000)	72
水冷式・標準入気(40)タイプ(GT7000W)	76
流量特性・操作部	80

冷凍式 ドライヤ
乾燥剤式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ
エア フィルタ
ドレン 排出器他
F.R.L (モジュラ)
F.R.L (セパレート)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーン F・R
電空R
エア ブースタ
スピード コントローラ
サイレンサ
逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ
真空F
真空R
吸着 プレート
ファイン バフア
機械式 圧力SW
電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW
エアセンサ
クーラント用 圧力SW
小形流量 センサ
小形流量 コントローラ
気体用 流量センサ
水用流量 センサ
全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)
巻末

メ
イ
ン
ラ
イ
ン
ユ
ニ
ッ
ト
ゼ
ロ
ア
ク
ア
G
T

オゾン層を破壊しない 新冷媒 R-407C を 全機種に採用

地球環境保護のため、オゾン層の破壊を引き起こす冷媒R-22に代わり、オゾン破壊係数ゼロの高效率新冷媒 R-407C を全機種に採用しました。

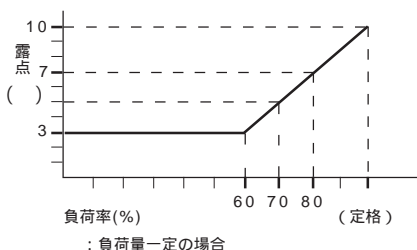
冷媒の比較

冷媒の種類 比較項目	R-407C	R-22
オゾン破壊係数(ODP)	0	0.055
地球温暖化係数(GWP)	1500	1700

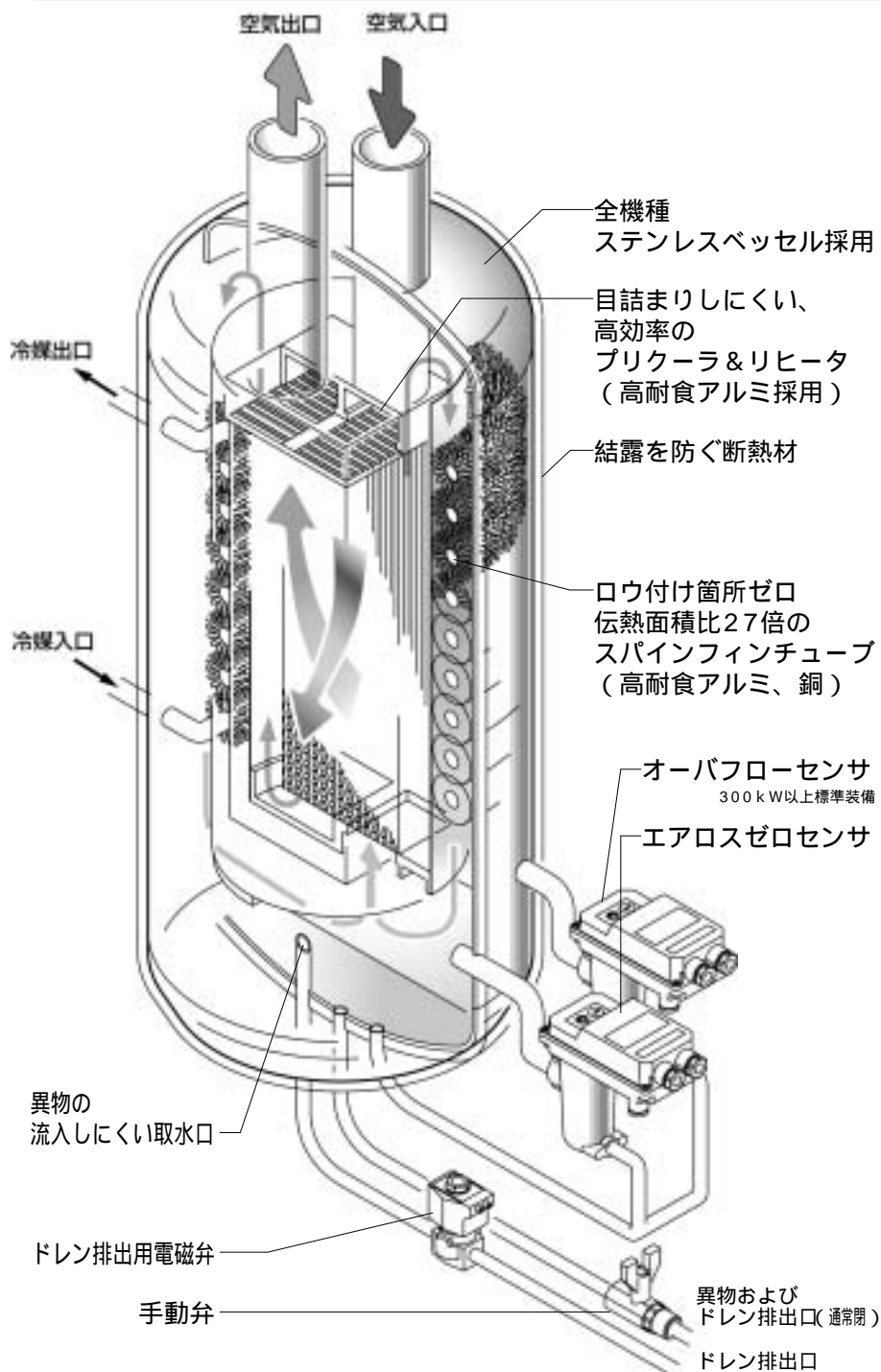
圧力露点 3 を実現

冷凍式エアドライヤの国際規格 JIS B 8392 に準拠した圧力露点 3 (露点等級 4) を実現しました。
(GT7000,GT7000W)

露点等級	圧力露点	入口温度	入口圧力 MPa	周囲温度	冷却水 入口温度
4	3	38	0.7	38	30
5	7	38	0.7	38	30
6	10	38	0.7	38	30



オイルフリーエアに対応 ステンレスベッセルを 全機種に採用



シリーズ体系

シリーズ		定格条件					適用エアコンプレッサ (kW)	
		圧力露点 ()	入口温度 ()	入口圧力 (MPa)	周囲温度 ()	冷却水 入口温度 ()	55	75
空冷式	GT500Q(D)	10	55	0.7	32			
	GT7000	10	40	0.7	32			
水冷式	GT7000W	10	40	0.7	32	32		

熱交換器内部の ろう付け箇所 ゼロを実現

熱交換器内部のろう付けなし

冷媒配管は、最長12mの継目のない銅パイプで製作されています。熱交換器内部での冷媒漏れの心配がありません。

伝熱面積比 2.7 倍のスパインフィンチューブを採用

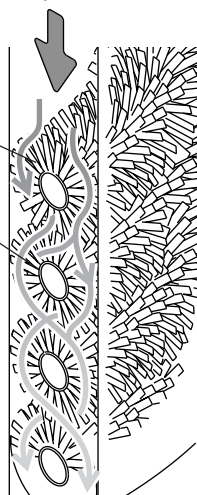
熱交換しにくい空気側の伝熱面積が、冷媒側の2.7倍以上と大きな、高効率スパインフィンチューブを採用しました。

確実なドレン分離

熱交換効率が良く、何重にも連なる平形ピンフィンにより、低流速のエアが冷却され、冷却により水分は凝縮し、水滴となります。この水滴が大きな水滴として集まり、スパインフィンや、ベッセル内壁を伝い、ドレンの巻き上げもなく、確実にドレン分離され、ドレン溜めに落ちていきます。

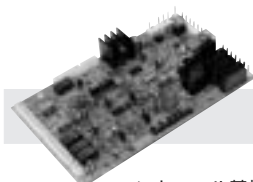
アルミスパインフィン
空気側伝熱面積 = 2.7
(冷媒側を“1”とした時の割合)

銅パイプ：
肉厚 1.6 倍(従来比)



冷媒配管の肉厚が 1.6 倍

压力容器内の冷媒配管の肉厚を 1.6 倍にアップ(従来比)しましたので、耐食性が大幅に向上しました。



コントロール基板

冷媒回路制御、ドレン排出制御、異常警報出力制御などの制御系を電子化し、信頼性の飛躍的な向上をはかりました。

新開発の熱交換器により高効率・低圧損を実現 業界トップクラスの省エネを実現

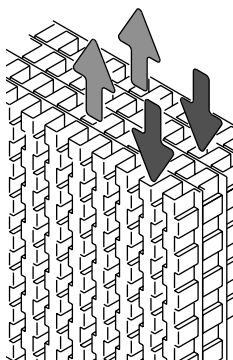
業界トップクラスの低消費電力を実現

新冷媒 R-407C で、高効率・低圧損のブリクーラ & リヒータと、スパインフィンチューブのエバポレータの採用により、大幅な能力アップと低消費電力を実現しました。

低圧損

エアコンプレッサの吐出流量にマッチングさせ、しかも低圧損化(0.005 ~ 0.014 MPa)をはかりましたので、圧力損失によるエネルギーロスが最少限に抑えられます。

目詰まりしにくい、高効率なブリクーラ & リヒータを採用(高耐食アルミ製)



- ・1孔当たりの流路面積が大きい(従来比3倍以上)目詰まりしにくい。
- ・熱交換効率の高いエアの流れを作り出すカウンタクロスフロー構造のプレート式熱交換器を採用。

出口配管表面での結露なし

高効率ブリクーラ & リヒータにより、ドライヤ出口温度を周囲温度付近まで再熱しますので、ドライヤ出口配管表面の結露はありません。

強制排出ドレンにより信頼性アップ

インテリジェントタイマにより、一定間隔で電磁弁が開き、空気圧でドレンが押出されます。フロート式などのドレン排出器では、背圧がかかるためドレン移送ができませんが、GTシリーズの強制排出方式は、ドレン閉塞がおきません。

エアロスゼロセンサで、無駄なエアの消費なし

ドレン水位が下がるとエアロスゼロセンサが検知して、電磁弁が閉じ、ドレン排出が終了します。エアロスゼロセンサはドレン排出時の下限水位レベルを検知しますから、無駄なエアの消費がありません。

電磁弁の長寿命に貢献

低負荷で、ドレン量が少ない時は、インテリジェントタイマによりインターバル時間が長くなり、電磁弁の動作頻度を低減します。

万全なドレン排出システム


・エアロスゼロセンサに異常が発生した場合でも、インテリジェントタイマにより、定期的にドレンは排出されます。(フェールセーフ機構付)

ドレンの手動排出可能

緊急時には、手動弁の手動操作により、ドレンおよび残圧の排出ができます。

異物対策

ドレン取水口を、熱交換器の底面より高い位置とし、ドライヤへ流入した異物が電磁弁へ混入しにくくする工夫がされています。また、異物は、手動弁により排出することができます。

日常点検は、操作パネル上のテストボタン  を押すことにより、ドレンの排出確認ができます。

制御系の電子化により信頼性UP

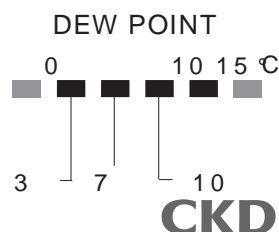
遠隔操作、運転・異常・露点異常信号出力を標準装備。工場内の集中管理が楽にできます。

瞬時停電対応回路搭載

落雷など突発的な瞬時停電時(0.5秒以内)には、電源復帰後ただちに運転を復帰させます。また、2秒までの瞬時停電時には、電源復帰約3分後に自動的に運転を再開させます。

操作パネルの露点モニタにより、ドライヤの運転状態が一目でわかります

実際の圧力露点とは若干異なる場合があります。目安としてご使用ください。



冷凍式ドライヤ
乾燥剤式ドライヤ
高分子膜式ドライヤ
エアフィルタ
ドレン排出器他
F.R.L (モジュラー)
F.R.L (セパレート)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーンF・R
電空R
エアブースタ
スピードコントローラ
サイレンサ
逆止め弁・チェック弁他
継手・チューブ
真空F
真空R
吸着プレート
ファインバフア
機械式圧力SW
電子式圧力SW
着座・密着確認SW
エアセンサ
クーラント用圧力SW
小形流量センサ
小形流量コントローラ
気体用流量センサ
水用流量センサ
全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)
巻末

ゼロインラインユニット

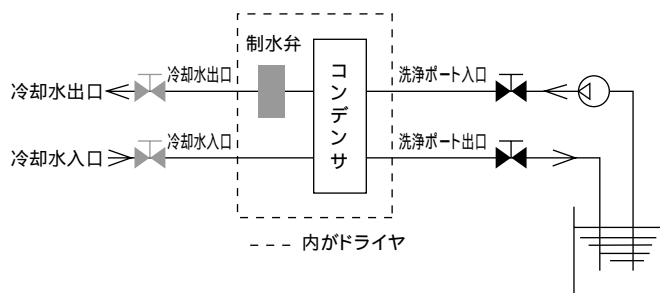
冷凍式ドライヤ
乾燥剤式ドライヤ
高分子膜式ドライヤ
エアフィルタ
ドレン排出器他
F.R.L (モジュラ)
F.R.L (セパレート)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーンF・R
電空R
エアブースタ
スピードコントローラ
サイレンサ
逆止め弁・チェック弁他
継手・チューブ
真空F
真空R
吸着プレート
ファインパツファ
機械式圧力SW
電子式圧力SW
着座・密着確認SW
エアセンサ
クーラント用圧力SW
小形流量センサ
小形流量コントローラ
気体用流量センサ
水用流量センサ
全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)
巻末

その他の標準装備

空冷式は、ダストフィルタを標準装備し、空冷コンデンサフィンの掃除を楽にしました。



水冷式は、洗浄用配管の標準装備により、水配管をはずすことなくコンデンサの洗浄が可能です。



オプション紹介

ー オプション記号

F 色指定

標準塗装色以外の指定色を、本体パネルおよびフロントパネルに焼付塗装(メラミン樹脂塗料)いたします。色指定は、色見本の提出および、日本塗装工業界(J P I)の色番号または、マンセル値等で行なってください。

G 異電圧対応

ダウントランスの内蔵でお応えしますので、別置きあるいは、外付けの必要がなく、余分なスペースは不要です。対応電圧は、各仕様・形番頁の形番表示方法を参照ください。

H 英文仕様

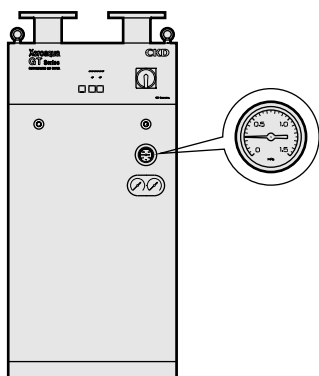
銘板・取扱説明書・耐圧証明書を英文にて出荷いたします。

H2 SUS銘板

ステンレス(SUS304:板厚1mm)のモデル銘板をリベットで固定します。表面はクリアラッカーを塗布します。なおモデル銘板には、形番、シリアル番号を表示します。

K2 入口空気圧力計付

正面パネルの冷媒圧力計上部に入口空気圧力計が取付きます。



M2 オーバーフローセンサ付

適用機種:GT7055 ~ GT7075
GT7055W ~ GT7075W
GT5055、GT5075D

N1 銅管防錆塗装

腐食成分がある場所に設置する場合は、銅管の表面に耐酸塗装を施し銅管の腐食を防ぐことができます。

O 屋外仕様

保護等級IP03相当の屋外仕様です。外観および配管取寸法が標準仕様と異なりますので、お問い合わせください。

Y2 完成品写真

下記の写真撮影指示項目を、ご連絡ください。

1. 工事件名
2. 対象箇所:(例 圧縮空気除湿器)
3. 請負者
4. カラーあるいは、白黒の指示
サービス版・ベタ焼き・ネガの指示
5. 部数
6. 縁の有無の指示
7. 光沢の有無の指示

注意:完成品以外の工程が増えれば特注品扱いとなります。

S 特注品

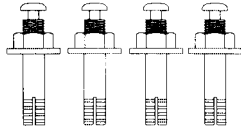
輸出梱包、電気回路特注など、各種ご要望にお応えします。

【オプションをご注文されるにあたって】

1. 形番末尾にオプション記号をつけてください。
2. オプションが複数となる場合は、アルファベット順に記載してください。
(例)GT7055 - AC200Vに、英文仕様(記号:H) 入口空気圧力計付(記号:K2)をオプションとすると
きの形番は、GT7055 - HK2 - AC200Vとなります。
詳細については、各シリーズの形番表示方法を参照ください。

アクセサリ紹介

基礎ボルト



芯棒打込式基礎ボルト：SUS 製 4 本セット

品番			GT-FL-276781	GT-FL-276782
サイズ			M10 × ℓ60	M12 × ℓ70
適応形番	GT7055	GT7055W		
	GT7075	GT7075W		
GT5055				
GT5075D				



この商品を正しく安全に
ご使用いただくために、かならず 64 ページの
使用上の注意事項をお読みください。

冷凍式
ドライヤ
乾燥剤式
ドライヤ
高分子膜式
ドライヤ
エア
フィルタ
ドレン
排出器他
F.R.L
(モジュラー)
F.R.L
(セパレート)
小形F・R
精密R
F.R.L
(関連機器)
クリーン
F・R
電空R
エア
ブースタ
スピード
コントローラ
サイレンサ
逆止め弁・
チェック弁他
継手・
チューブ
真空F
真空R
吸着
プレート
ファイン
バツファ
機械式
圧力SW
電子式
圧力SW
着座・密着
確認SW
エアセンサ
クーラント用
圧力SW
小形流量
センサ
小形流量
コントローラ
気体用
流量センサ
水用流量
センサ
全空圧システム
(トータルエア)
全空圧システム
(ガンマ)

巻末

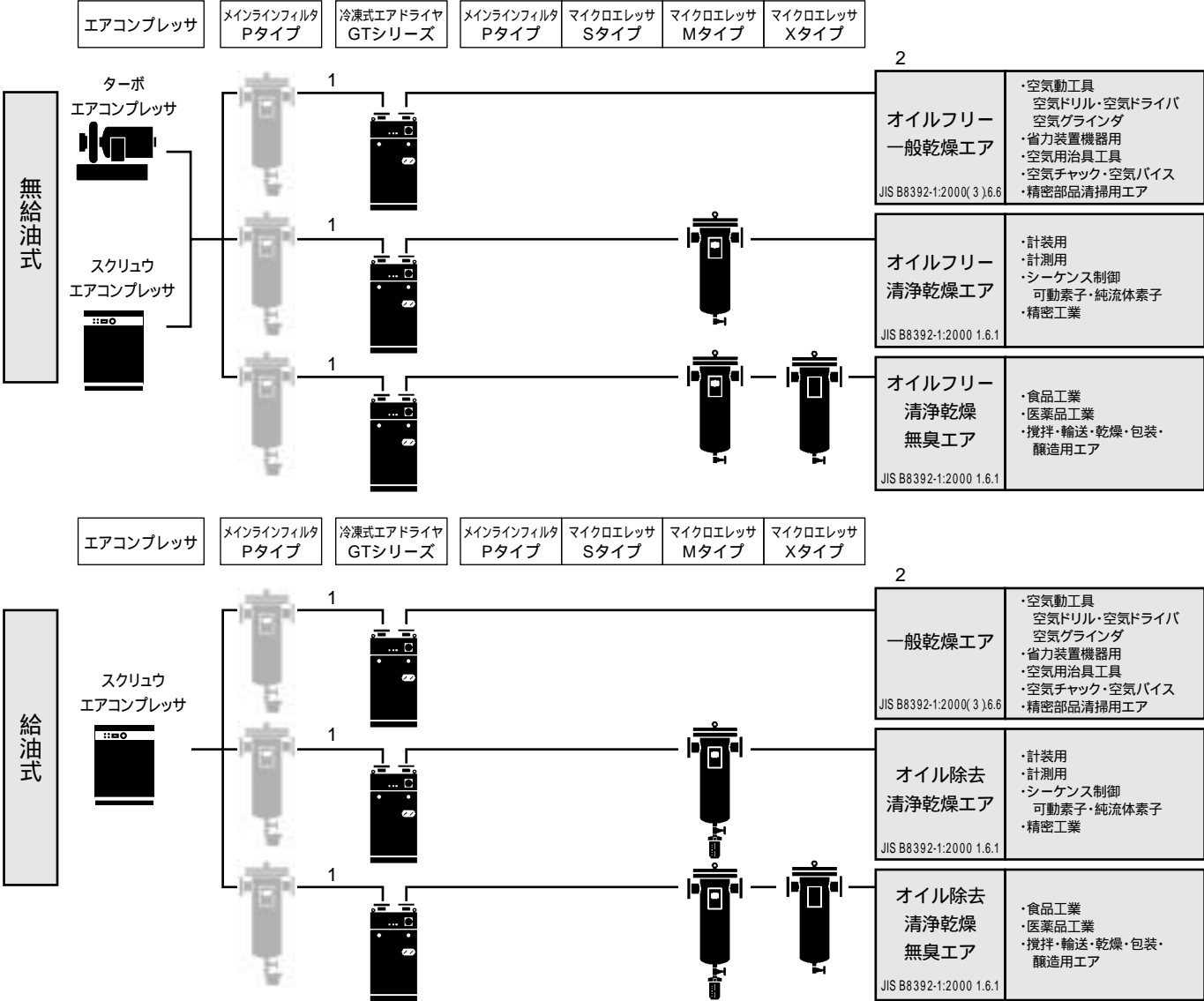
メ
イン
ライ
ン
ユ
ニ
ツ
ト
ゼ
ロ
ア
ク
ア
G
T

GT5000-7000 Series

冷凍式 ドライヤ
乾燥剤式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ
エア フィルタ
ドレン 排出器他
F.R.L (モジュア)
F.R.L (セパレト)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーン F・R
電空R
エア プースタ
スピード コントロー
サイレンサ
逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ
真空F
真空R
吸着 プレート
ファイン バツファ
機械式 圧力SW
電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW
エアセンサ
クーラント 用圧力SW
小形流量 センサ
小形流量 コントロー
気体用 流量センサ
水用流量 センサ
全空システム (トータルエア)
全空システム (ガンマ)
巻末

オイルフリーエアにGTシリーズとステンレスベッセルのメインラインフィルタ (AF5000 シリーズ) でトータルにおこなえます。

代表的な使用回路



- 1: 配管材は、防錆処理を施したもの (亜鉛めっき管、ライニング管およびステンレス鋼鋼管など) をご使用ください。配管材質により配管内に錆、剥離物などが多く発生する可能性がある場合は、ドライヤの直前にメインラインフィルタ AF5000 シリーズ P タイプを設置してください。
- 2: ご使用になる機器の直前には、配管内で発生する汚染物質除去用のフィルタを設置してください。

JIS B 8392-1:2000 による圧縮空気品質等級

等級	最大粒子径 (μm)	最大加圧下露点 (°C)	最大油分濃度 (mg/m³)
1	0.1	-70	0.01
2	1	-40	0.1
3	5	-20	1
4	15	+3	5
5	40	+7	25
6	-	+10	-

例えば「等級 1.4.1」とは、固形粒子 0.1 μm、圧力露点 + 3、油分濃度 0.01 mg/m³ という等級を示します。

システム選定例一覧表

GT7000/GT7000Wシリーズ

定格(周囲温度:32、入口空気温度:40、圧力露点:10)

エアコンプレッサ		冷凍式エアドライヤ		メインラインフィルタ	マイクロエレッサ	マイクロエレッサ	マイクロエレッサ
出力 kW	基準処理空気流量 m ³ /min(ANR)	空冷式	水冷式	Pタイプ (3μm)	Sタイプ (油分除去用)	Mタイプ (高性能油分除去用)	Xタイプ (臭い除去用)
55	9.6/10.6	GT7055	GT7055W	AF1013P-50	AF1013S-50	AF1013M-50	AF1013X-50
75	13/14.3	GT7075	GT7075W	AF5016P-50	AF5016S-50	AF5016M-50	AF5016X-50

GT5000シリーズ

定格(周囲温度:32、入口空気温度:55、圧力露点:10)

エアコンプレッサ		冷凍式エアドライヤ	メインラインフィルタ	マイクロエレッサ	マイクロエレッサ	マイクロエレッサ
出力 kW	基準処理空気流量 m ³ /min(ANR)	空冷式	Pタイプ (3μm)	Sタイプ (油分除去用)	Mタイプ (高性能油分除去用)	Xタイプ (臭い除去用)
55	9.6/10.6	GT5055	AF1013P-50	AF1013S-50	AF1013M-50	AF1013X-50
75	13/14.3	GT5075D	AF5016P-50	AF5016S-50	AF5016M-50	AF5016X-50

低圧損メインラインシステムの省エネ例

GTシリーズとメインラインフィルタ AF2000・AF5000 シリーズとの組合せにより圧力損失が少なく、大きな省エネ効果が得られるシステムとなります。

ドライヤの圧力損失は、最大 75% 減少。(当社従来比)

エアフィルタの圧力損失は、約 50% 減少。(当社従来比)

《GT シリーズシステム例》

エアコンプレッサ
75kW

冷凍式エアドライヤ
GT7075

エアフィルタ
AF5016M



圧力損失(MPa)	従来品	新商品
機成機器		GT7075
メインラインフィルタ	0.07	-
冷凍式エアドライヤ	0.03	0.012
マイクロエレッサ	0.07	0.035
省エネ効果	0.123	

1 年間の節減額 280 万円

条件：年間稼働時間 8000 時間

電気料金 20 円 / kWh

吐出圧 0.7MPa

軸動力 約 10.5% 減少

モータ効率 90%

圧力損失の詳細は、各機種種の流量特性表を参考にしてください。

冷凍式 ドライヤ
乾燥剤式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ
エア フィルタ
ドレン 排出器他
F.R.L (モジュラー)
F.R.L (セ/レ/ト)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーン F・R
電容R
エア ブースタ
スピード コントローラ
サイレンサ
逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ
真空F
真空R
吸着 プレート
ファイン バフア
機械式 圧力SW
電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW
エアセンサ
クーラント用 圧力SW
小形流量 センサ
小形流量 コントローラ
気体用 流量センサ
水用流量 センサ
全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)
巻末

ゼロ
メイン
ライン
ユニット
GT



メインライン機器

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください。
一般の注意事項は、巻頭 67 をご確認ください。

個別注意事項：ゼロアクア GT5000・7000 シリーズ

製造者の免責責任

⚠ 警告

次の項目においては製造者は責任を負いません。

使用者による使用方法の重大な錯誤があった場合。
使用者によって、不正な改造または、正規部品を使わずに修理された場合。

一般事項

⚠ 警告

圧縮空気の除湿以外の用途は禁止します。

⚠ 注意

潜函シールド・呼吸用等の医療機器には使用しないでください。

車両・船舶などの輸送機器への搭載使用はしないでください。

輸送時

本製品には冷媒（R-407C）が充填されています。
輸送（陸上、海上、航空）に際しては、各々に定められる法規に基づいて輸送してください。

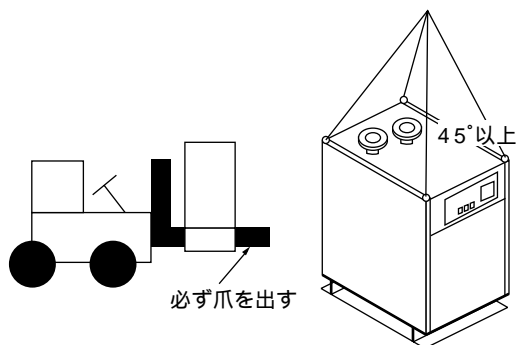
運搬

⚠ 警告

運搬中の横倒し、振動・衝撃は厳禁です。

移動方法は、図に示すようにフォークリフトまたは吊上げて行ってください。

吊上げ時は、吊上げフックを利用してロープ等で吊上げてください。
吊上げ角度は 45° 以上としてください。



据付

周囲温度

⚠ 注意

最高使用温度を超える場所では使用しないでください。

副射熱を受ける場所には設置しないでください。

最高使用温度を超える事が予測される場合は、換気扇や空気導入口の設置等の対策を行ってください。

最低使用温度よりも下回る場所では使用しないでください。

場所

⚠ 注意

屋内に設置してください。屋外で使用されるときは、オプション形番「O」をご指定ください。（保護等級 IP03 相当）

ゴミ、ほこりのない通風の良い所へ設置してください。

雨水のかからない場所へ設置してください。

湿度の高い所、結露の可能性のある所では使用しないでください。

冷凍式ドライヤ
乾燥式ドライヤ
高分子膜式ドライヤ
エアフィルタ
ドレン排出器他
F.R.L (モジュラー)
F.R.L (セパレート)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーンF・R
電空R
エアブースタ
スピードコントローラ
サイレンサ
逆止め弁・チェック弁他
継手・チューブ
真空F
真空R
吸着プレート
ファインパツファ
機械式圧力SW
電子式圧力SW
着座・密着確認SW
エアセンサ
クーラント用圧力SW
小形流量センサ
小形流量コントローラ
気体用流量センサ
水用流量センサ
全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)
巻末

直射日光が当る所、熱の発生する所を避けてください。

腐食性ガスのある所では使用しないでください。

床面

⚠ 注意

振動のない床面へ設置してください。

水平な床面に設置してください。

地盤の軟弱な所では基礎工事を行ってください。

基礎ボルトの位置および穴寸法は外形寸法図を参照してください。

推奨する基礎ボルトは 61 ページの「アクセサリ紹介」を参照してください

振動

⚠ 注意

レシプロコンプレッサ使用の場合は、エアドライヤとの配管の一部に振動吸収用としてフレキシブルチューブや高圧用ゴムホースを使用してください。

メンテナンススペース

⚠ 注意

通風を良くし、保守点検をしやすくするためにスペースを確保してください。

正面および両側面 : 各 600mm 以上

上部 : 600mm 以上 (空冷式の場合排熱が本機の吸気口へ回り込まないようにしてください)

配管

空気配管方法

⚠ 注意

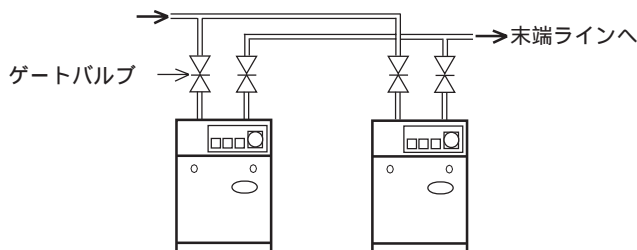
エアドライヤを下図のように配管してください。

24 時間運転の場合 :

万一に備え並列設置をお勧めします。

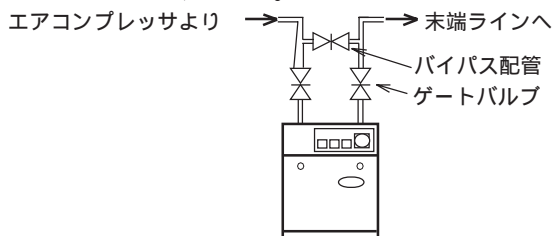
1 台は常時使用、もう 1 台は予備機です。

エアコンプレッサより



断続運転の場合 :

メンテナンス用に、バイパス配管を設置してください。



配管材は、ステンレス配管または、亜鉛メッキ鋼管 (白鋼) を推奨します。

また、配管接続前に必ずフラッシングを行ってください。

既設置配管あるいは、黒管をご使用される場合やオイルフリーエアコンプレッサをご使用になり配管内にゴミ等が多く発生する可能性がある場合には、ドライヤの手前にメインラインフィルタ P タイプを設置してください。

配管重量が本体に加わることをないように配管設計を行ってください。

配管は使用圧力・温度に十分耐えられるものとし、接続部からのエア漏れがないようにしてください。

ドレン配管方法

⚠ 注意

ドレン排出口にドレン配管を必ず行ってください。また、手動ドレン排出口も、スラッジ除去用に使用しますから、ドレン配管をしてください。

ドレン配管は、内径 7 以上で、長さは 2m 以内、排出口は大気開放としてください。

ドレン配管に立ち上がりがあったり、配管が長すぎると背圧がかかり、ドレンが排出されないことがあります。ドレンが自然に流れるように下り勾配の配管を施してください。

ドレンに油が混入する場合は、排水処理が必要です。処理についてはお近くの産業廃棄物専門業者にご相談ください。

ドレンは、エアの圧力を利用し、定期的に強制排出されます。ドレン排出時に、ドレン排出チューブ等が振れることのないよう、しっかり固定してください。

冷凍式ドライヤ
乾燥剤式ドライヤ
高分子膜式ドライヤ
エアフィルタ
ドレン排出器他
F.R.L (モジュラー)
F.R.L (セパレート)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーンF・R
電空R
エアブースタ
スピードコントローラ
サイレンサ
逆止め弁・チェック弁他
継手・チューブ
真空F
真空R
吸着プレート
ファインパフファ
機械式圧力SW
電子式圧力SW
着座・密着確認SW
エアセンサ
クーラント用圧力SW
小形流量センサ
小形流量コントローラ
気体用流量センサ
水用流量センサ
全圧システム (トータルエア)
全圧システム (ガンマ)

巻末

ゼロインラインユニット

冷凍式 ドライヤ
乾燥剤式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ
エア フィルタ
ドレン 排出器他
F.R.L (モジュラ)
F.R.L (セパレト)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーン F・R
電空R
エア ブースタ
スピード コントローラ
サイレンサ
逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ
真空F
真空R
吸着 ブレート
ファイン バフファ
機械式 圧力SW
電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW
エアセンサ
クーラント用 圧力SW
小形流量 センサ
小形流量 コントローラ
気体用 流量センサ
水用流量 センサ
全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)
巻末

配管

冷却水配管方法

⚠ 注意

冷却水の出入口を確認して配管してください。

メンテナンスができるよう、水抜き口やストップバルブを設けてください。

配管質量が本体に加わることをないように配管設計を行ってください。

配管は使用圧力・温度に十分耐えられるものとし、接続部からの水漏がないようにしてください。

配管材は、亜鉛メッキ鋼管等を使用してください。また、配管接続前に必ずフラッシングを行ってください。

冬期に、停止中の周囲温度が0℃以下になる場所では、保温工事を行ってください。

冷却水および補給水の水質は、日本冷凍空調工業会(JRA-GL-02)が定める「冷凍空調機器用水質ガイドライン」に準ずるものとします。19ページを参照してください。

冷却水入口にはストレーナを設置してください。

コンデンサは、1～2回/年必ず洗浄してください。

配線

⚠ 注意

仕様範囲内の電源電圧で使用してください。

元電源には、過負荷保護兼用漏電遮断器を取り付けてください。

電源線・信号線・操作線およびアース線は正しく確実に接続してください。また、アース線は水道管やガス管・避雷針には絶対に接続しないでください。

使用する電線は容量の適切なものをお選びください。

空気回路

空気質

⚠ 注意

入口空気に腐食性ガス、化学薬品、有機溶剤、可燃性ガスが含まれるときは使用しないでください。

フィルタ

⚠ 注意

本体の周辺に用いるフィルタの形番については63ページのシステム選定例一覧表を参照してください。

空気温度

⚠ 注意

最高入口空気温度を超える使用はしないでください。

入口空気温度が高いときにはアフタークーラ等を設置して、最高入口空気温度以下まで下げて使用してください。

なお、アフタークーラで発生したドレンは、ドライヤの前で取除いてください。

保守

⚠ 注意

空冷式には、ダストフィルタが標準装備されています。毎月1回は、ダストフィルタの汚れを掃除機やエアブローなどで取り除いてください。汚れがひどいときは、新しいものと交換してください。ダストフィルタの清掃を怠りますと、圧縮機・ファンモータ等の故障の原因となります。

水冷式の場合、水冷コンデンサに、水垢などが付着すると性能低下をするばかりか異常停止することがあります。6ヶ月に1回は、水冷コンデンサの洗浄を実施してください。

冷却水配管を接続される時に、洗浄用配管も接続しておかれることをおすすめします。

水冷コンデンサの清掃を怠りますと、コンデンサの汚れが落ちなくなったり圧縮機等の故障の原因となります。

消耗部品

⚠ 注意

長く安心してご使用いただくために、定期的に消耗状態を点検して、部品を交換してください。内容は、製品に添付されております取扱説明書を参照してください。

定期保守部品

⚠ 注意

長く安心してご使用いただくために、定期的に定期保守部品の点検を実施し、標準交換時期に基づいて交換してください。
内容は、製品に添付されております取扱説明書を参照してください。

その他

⚠ 警告

本製品は「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保に関する法律（フロン回収破壊法）」に該当します。廃棄あるいは修理時においては、必ずフロンガスの回収を実施してください。
フロンガスの回収については、当社各営業所へお問い合わせください。

⚠ 注意

本機には、第2種圧力容器耐圧証明書が添付されています。本機使用中は、貴社にて大切に保管してください。
（労働基準監督署への届出は不要になりました。）

冷凍式 ドライヤ
乾燥剤式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ
エア フィルタ
ドレン 排出器他
F.R.L (モジュラ)
F.R.L (セパレート)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーン F・R
電空R
エア ブースタ
スピード コントローラ
サイレンサ
逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ
真空F
真空R
吸着 プレート
ファイン パッファ
機械式 圧力SW
電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW
エアセンサ
クーラント用 圧力SW
小形流量 センサ
小形流量 コントローラ
気体用 流量センサ
水用流量 センサ
全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)
巻末

メインラインユニット
ゼロアークアG T

冷凍式
ドライヤ

乾燥剤式
ドライヤ

高分子膜式
ドライヤ

エア
フィルタ

ドレン
排出器他

F.R.L
(モジュア)

F.R.L
(セパレト)

小形F・R

精密R

F.R.L
(関連機器)

クリーン
F・R

電空R

エア
プースタ

スピード
コントローラ

サイレンサ

逆止め弁・
チェック弁他

継手・
チューブ

真空F

真空R

吸着
プレート

ファイン
バツファ

機械式
圧力SW

電子式
圧力SW

着座・密着
確認SW

エアセンサ

クーラント用
圧力SW

小形流量
センサ

小形流量
コントローラ

気体用
流量センサ

水用流量
センサ

全空システム
(トータルエア)

全空システム
(ガンマ)

巻末



ゼロアクアドライヤ 空冷式

GT5000 Series

エアコンプレッサ直結用、高温入気（55 ）タイプ
適用エアコンプレッサ：55kW、75kW

JIS 記号



仕様

項目		GT5055	GT5075D
適用エアコンプレッサ		55	75
使用 範囲	使用流体	圧縮空気	
	入口空気温度	5～80	
	入口空気圧力 MPa	0.2～1.0	
	周囲温度	2～43	
定格	処理流量（50/60Hz）m ³ /min（ANR）	9.6/10.6	13/14.3
	入口空気温度	55	
	入口空気圧力 MPa	0.7	
	周囲温度	32	
性能	出口空気圧力露点	10	
	圧力降下 MPa	0.0088/0.0108	0.0101/0.0122
電気 仕様	電源	三相AC200V50/60Hz、AC220V60Hz	
	消費電力 kW	2.4/2.9	3.6/4.2
	運転電流 A	9.3/10.2	12.9/13.5
	始動電流 A	55/50	100/91
冷媒		R-407C	
空気出入口配管口径		ユニオン Rc2	
製品質量 kg		220	285
排熱量 kW		9.5/10.9	13.0/14.8

注1．標準塗装色 外パネル：クオリティクールホワイト（マンセル No. 5GY7.5/0.5）
クオリティクールグレー（マンセル No. 3G6.0/0.5）
ベース ：黒（マンセル No. N1.0）

注2．ANR は 20 大気圧、相対湿度 65% での状態を示しています。

注3．圧力降下の値は代表値であり、保証値ではありません。

機種選定方法

定格条件以外の場合は、下記選定方法で機種を選定してください。

エアドライヤの機種選定方法：使用空気量からエアドライヤの適性機種を選定する場合。

使用条件を 入力してください		選定条件を 入力してください		係数を 入力してください	
圧力露点は？					
使用条件を下回る圧力露点を選定条件として 選び、その係数を記入してください。				×	
入口空気温度は？ (コンプレッサ吐出温度)					
使用条件の上限値を上回る値を入口空気温度 として選び、その係数を記入してください。				×	
周囲温度は？					
周囲温度の上限値を上回る値を周囲温度 として選び、係数を記入してください。				×	
入口圧力は？ (コンプレッサ吐出圧力)	MPa	MPa			
使用圧力の下限値を下回る圧力を選び、入口 圧力係数を記入してください。					
				Ⓐ	
最大使用空気量は？	m ³ /min(ANR)	÷		Ⓐ	

= m³/min(ANR)基準処理空気流量 m³/min(ANR)

基準処理空気量とは、カタログ仕様に記載されている、定格処理流量のことです。

周波数 50Hz/60Hz を選択し、流量が基準処理空気流量より多い機種を選んでください。

適正機種	
------	--

圧力露点係数	
圧力露点	係数
15	1.10
10	1.00
7	0.80
5	0.68

入口空気温度係数	
入口空気温度	係数
55	1.00
60	0.88
65	0.72
70	0.59
75	0.48
80	0.39

周囲温度係数	
周囲温度	係数
32	1.00
35	0.95
38	0.88
40	0.84
43	0.82

圧力係数	
入口圧力	係数
0.2MPa	0.48
0.3MPa	0.62
0.4MPa	0.75
0.5MPa	0.88
0.6MPa	0.95
0.7MPa	1.00
0.8MPa	1.07
0.9MPa	1.11
1.0MPa	1.15

適正機種		
周波数	基準処理空気流量 m ³ /min(ANR)	機種
50Hz	9.6	GT5055
	13	GT5075D
60Hz	10.6	GT5055
	14.3	GT5075D

選定したドライヤの最大処理空気量を確認したい場合

適正機種の流量は？	m ³ /min(ANR)	×	Ⓐ	=	最大処理 空気流量	m ³ /min(ANR)
-----------	--------------------------	---	---	---	--------------	--------------------------

冷凍式
ドライヤ

乾燥剤式
ドライヤ

高分子膜式
ドライヤ

エア
フィルタ

ドレン
排出器他

F.R.L
(モジュラー)

F.R.L
(セ/レート)

小形F・R

精密R

F.R.L
(関連機器)

クリーン
F・R

電空R

エア
ブースタ

スピード
コントローラ

サイレンサ

逆止め弁・
チェック弁他

継手・
チューブ

真空F

真空R

吸着
プレート

ファイン
バツプア

機械式
圧力SW

電子式
圧力SW

着座・密着
確認SW

エアセンサ

クーラント用
圧力SW

小形流量
センサ

小形流量
コントローラ

気体用
流量センサ

水用流量
センサ

全空圧システム
(トータルエア)

全空圧システム
(ガンマ)

巻末

ゼ
ロ
ア
ク
ア
G
T
メ
イン
ライン
ユニ
ット

- 冷凍式ドライヤ
- 乾燥剤式ドライヤ
- 高分子膜式ドライヤ
- エアフィルタ
- ドレン排出器他
- F.R.L (モジュラ)
- F.R.L (セパレト)
- 小形F・R
- 精密R
- F.R.L (関連機器)
- クリーンF・R
- 電空R
- エアブースタ
- スピードコントローラ
- サイレンサ
- 逆止め弁・チェック弁他
- 継手・チューブ
- 真空F
- 真空R
- 吸着プレート
- ファインパツファ
- 機械式圧力SW
- 電子式圧力SW
- 着座・密着確認SW
- エアセンサ
- クーラント用圧力SW
- 小形流量センサ
- 小形流量コントローラ
- 気体用流量センサ
- 水用流量センサ
- 全空圧システム (トータルエア)
- 全空圧システム (ガンマ)
- 巻末

形番表示方法

GT5 055 - G - AC400V

① 容量区分

□ オプション

注1

注2

Ⓐ 電圧

注3

記号	内 容
① 容量区分	
0 5 5	55kW
0 7 5 D	75kW
□ オプション	
無記号	標準品
F	色指定
G	異電圧対応
H	英文仕様
H2	SUS銘板
K2	入口空気圧力計付
M2	オーバフローセンサ付
N1	銅管防錆塗装
0	屋外仕様(保護等級IP03) 注4
Y2	完成品写真
Ⓐ 電圧	
AC200V(標準)	
AC220V(60Hzのみ標準)	
AC230V	
AC240V	
AC380V	
AC400V	
AC415V	
AC440V	
AC460V	
AC480V	

⚠ 形番選定にあたっての注意事項

- 注1：オプションの内容については、60ページをご覧ください。
- 注2：オプションが複数となるときは、アルファベット順に記載してください。
(例)標準品GT5055-AC200Vに、色指定と入口空気圧力計付の場合
GT5055-FK2-AC200V
- 注3：(1) 標準品の場合も、電圧指定してください。
(例)GT5055-AC200V
(2) 電圧AC220V時の発注形番は次のようになります。
(例)50Hz、AC220Vの場合はオプションG品：GT5055-G-AC220V
60Hz、AC220Vの場合は標準品：GT5055-AC200V
- 注4：屋外仕様の場合、外観および配管取寸法が標準仕様と異なります。71ページをご覧ください。

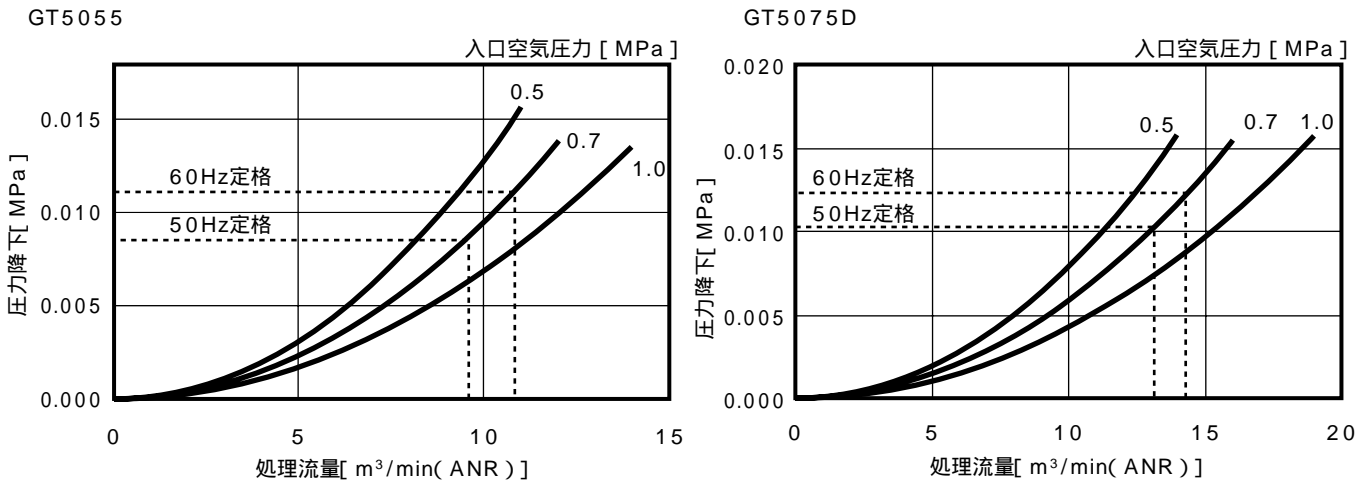
形番表示例

GT5055-G-AC400V

機種名：ゼロアクア エアコンプレッサ直結用
(高温入気タイプ) 空冷式

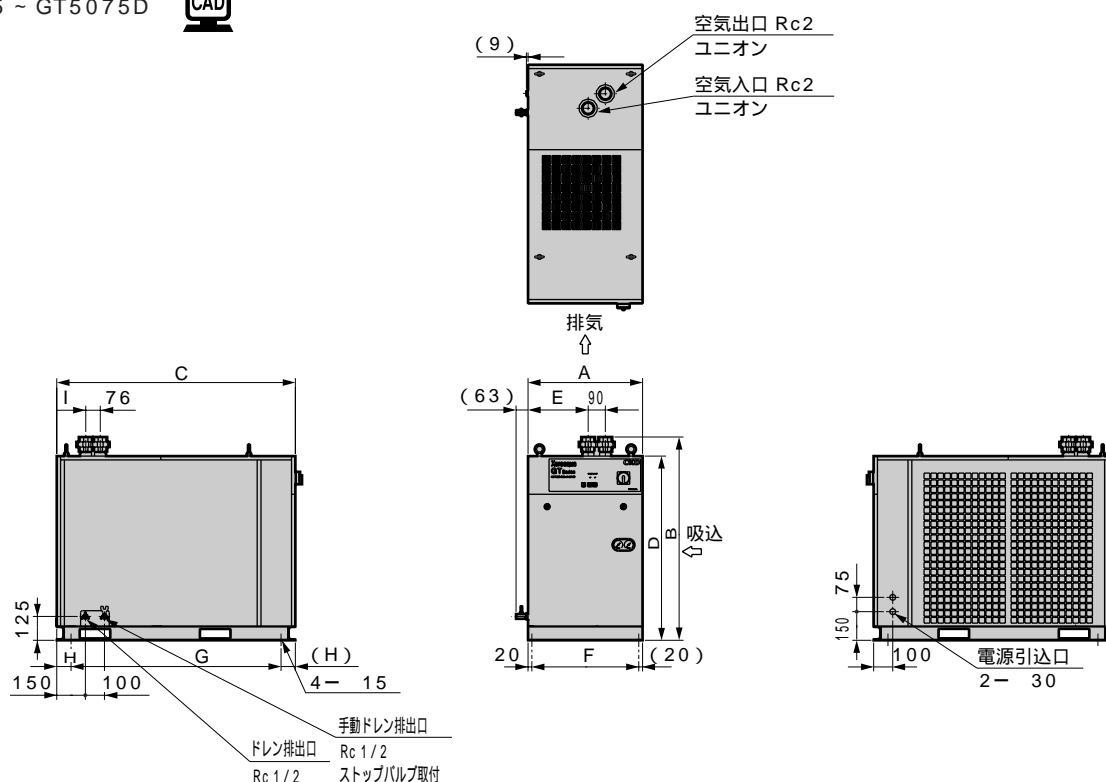
- ① 容量区分：55kW
- オプション：異電圧対応
- Ⓐ 電圧：AC400V

流量特性



外形寸法図

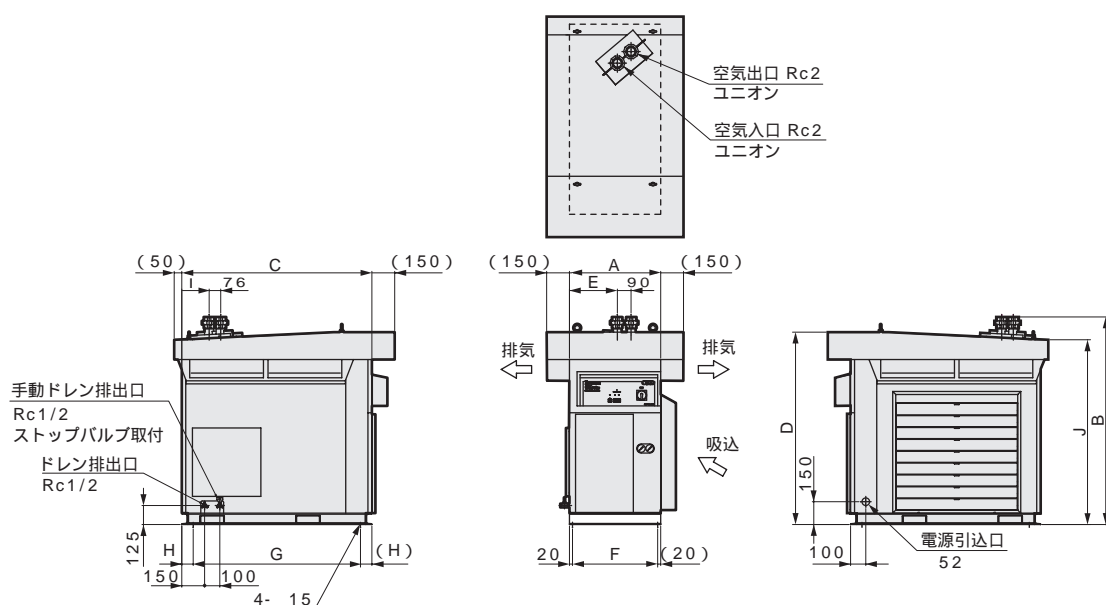
GT5055 ~ GT5075D



() 寸法は参考寸法です

記号 機種	A	B	C	D	E	F	G	H	I
GT5055	600	1065	1250	965	315	560	1100	75	180
GT5075D	700	1095	1450	995	385	660	1250	100	232

屋外仕様（オプション記号：- 0）



- 注1. 屋外仕様はIP03に対応しています。
注2. 塗装色はメタリックシルバーとなります。
注3. ダストフィルタは装備しておりません。

() 寸法は参考寸法です

記号 形番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	製品質量 (kg)
GT5055-O	600	1365	1250	1265	315	560	1100	75	180	1215	240
GT5075D-0	700	1395	1450	1295	385	660	1250	100	232	1245	305

冷凍式 ドライヤ	乾燥剤式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ	エア フィルタ
ドレン 排出器他	F.R.L (モジュラー)
F.R.L (セパレーター)	小形F・R
精密R	F.R.L (関連機器)
クリーン F・R	電空R
エア ブースタ	スピード コントローラ
サイレンサ	逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ	真空F
真空R	吸着 プレート
ファイン パuffア	機械式 圧力SW
電子式 圧力SW	電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW	エアセンサ
クーラント用 圧力SW	小形流量 センサ
小形流量 コントローラ	気体用 流量センサ
水用流量 センサ	全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)	巻末
ゼロ アクア G T	メインライン ユニット

冷凍式
ドライヤ

乾燥剤式
ドライヤ

高分子膜式
ドライヤ

エア
フィルタ

ドレン
排出器他

F.R.L
(モジュア)

F.R.L
(セパレト)

小形F・R

精密R

F.R.L
(関連機器)

クリーン
F・R

電空R

エア
ブースタ

スピード
コントローラ

サイレンサ

逆止め弁・
チェック弁他

継手・
チューブ

真空F

真空R

吸着
プレート

ファイン
バフファ

機械式
圧力SW

電子式
圧力SW

着座・密着
確認SW

エアセンサ

クーラント用
圧力SW

小形流量
センサ

小形流量
コントローラ

気体用
流量センサ

水用流量
センサ

全空圧システム
(トータルエア)

全空圧システム
(ガンマ)

巻末



ゼロアクアドライヤ 空冷式

GT7000 Series

エアコンプレッサ直結用、標準入気タイプ

適用エアコンプレッサ：55、75kW

JIS 記号



仕様

項目		GT7055	GT7075
適用エアコンプレッサ		55	75
使用 範囲	使用流体	圧縮空気	
	入口空気温度	5 ~ 60	
	入口空気圧力 MPa	0.2 ~ 1.0	
	周囲温度	2 ~ 43	
定 格	処理流量(50/60Hz)m ³ /min(ANR)	9.6/10.6	13/14.3
	入口空気温度	40	
	入口空気圧力 MPa	0.7	
	周囲温度	32	
性 能	出口空気圧力露点	10	
	圧力降下 MPa	0.0088/0.0108	0.0101/0.0122
電 気 仕 様	電源	三相AC200V50/60Hz、AC220V60Hz	
	消費電力 kW	1.3/1.5	1.6/2.0
	運転電流 A	5.0/5.4	5.9/6.3
	始動電流(MAX) A	27.5/26.5	46/42
冷媒		R-407C	
空気出入口配管口径		ユニオン Rc2	
製品質量 kg		145	175
排熱量 kW		4.9/5.6	6.4/7.3

注1 . 標準塗装色 外パネル：クオリティクールホワイト（マンセル 5GY7.5/0.5）
クオリティクールグレー（マンセル 3G6.0/0.5）
ベース：黒（マンセル N1.0）

注2 . ANRは20 大気圧、相対湿度65%での状態を示しています。

注3 . フランジは、10K フランジです。

注4 . 圧力降下の値は代表値であり、保証値ではありません。

機種選定方法 定格条件以外の場合は、下記選定方法で機種を選定してください。

エアドライヤの機種選定方法：使用空気量からエアドライヤの適性機種を選定する場合。

使用条件を 入力してください		選定条件を 入力してください		係数を 入力してください	
圧力露点は？					
使用条件を下回る圧力露点を選定条件として 選び、その係数を記入してください。				×	
入口空気温度は？ (コンプレッサ吐出温度)					
使用条件の上限値を上回る値を入口空気温度 として選び、その係数を記入してください。				×	
周囲温度は？					
周囲温度の上限値を上回る値を周囲温度 として選び、係数を記入してください。				×	
入口圧力は？ (コンプレッサ吐出圧力)	MPa		MPa		
使用圧力の下限値を下回る圧力を選び、入口 圧力係数を記入してください。					
				Ⓐ	
最大使用空気量は？	m³/min(ANR)		÷		
				Ⓐ	
=	m³/min(ANR)	基準処理空気流量	m³/min(ANR)		
基準処理空気量とは、カタログ仕様に記載されている、定格処理流量のことです。 周波数 50Hz/60Hz を選択し、流量が基準処理空気流量より多い機種を選んでください。					
		適正機種			

選定したドライヤの最大処理空気量を確認したい場合

適正機種の流量は？	m³/min(ANR)	×	Ⓐ	=	最大処理 空気流量	m³/min(ANR)
-----------	-------------	---	---	---	--------------	-------------

圧力露点係数	
圧力露点	係数
15	1.10
10	1.00
7	0.80
5	0.70
3	0.60

入口空気温度係数	
入口空気温度	係数
38	1.09
40	1.00
45	0.83
50	0.68
55	0.57
60	0.48

周囲温度係数	
周囲温度	係数
32	1.00
35	0.97
38	0.92
40	0.88
43	0.86

圧力係数	
入口圧力	係数
0.2MPa	0.53
0.3MPa	0.67
0.4MPa	0.79
0.5MPa	0.89
0.6MPa	0.95
0.7MPa	1.00
0.8MPa	1.07
0.9MPa	1.11
1.0MPa	1.15

適正機種		
周波数	基準処理空気流量 m³/min(ANR)	機種
50Hz	9.6	GT7055
	13	GT7075
60Hz	10.6	GT7055
	14.3	GT7075

冷凍式 ドライヤ
乾燥剤式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ
エア フィルタ
ドレン 排出器他
F.R.L (モジュラー)
F.R.L (セパレート)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーン F・R
電空R
エア ブースタ
スピード コントローラ
サイレンサ
逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ
真空F
真空R
吸着 プレート
ファイン バツプア
機械式 圧力SW
電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW
エアセンサ
クーラント用 圧力SW
小形流量 センサ
小形流量 コントローラ
気体用 流量センサ
水用流量 センサ
全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)

巻末

ゼロインラインユニット

形番表示方法

冷凍式 ドライヤ
乾燥剤式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ
エア フィルタ
ドレン 排出器他
F.R.L (モジュア-)
F.R.L (セパレ-ト)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーン F・R
電空R
エア ブ-スタ
スピー-ド コントロ-ラ
サイレンサ
逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ
真空F
真空R
吸着 ブレ-ト
ファイン パツファ
機械式 圧力SW
電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW
エアセンサ
クーラ-ト用 圧力SW
小形流量 センサ
小形流量 コントロ-ラ
気体用 流量センサ
水用流量 センサ
全空システム (ト-タルエア)
全空システム (ガンマ)
巻末

GT7 055 - G - AC400V

① 容量区分

□ オプション

注1

注2

Ⓐ 電圧

注3

記号	内 容
① 容量区分	
055	55kW
075	75kW
□ オプション	
無記号	標準品
F	色指定
G	異電圧対応
H	英文仕様
H2	SUS銘板
K2	入口空気圧力計付
M2	オーバフローセンサ付
N1	銅管防錆塗装
0	屋外仕様(保護等級IP03) 注5
Y2	完成品写真
Ⓐ 電圧	
AC200V	
AC220V	
AC230V	
AC240V	
AC380V	
AC400V	
AC415V	
AC440V	
AC460V	
AC480V	

⚠ 形番選定にあたっての注意事項

- 注1：オプションの内容については、60ページをご覧ください。
- 注2：オプションが複数となるときは、アルファベット順に記載してください。
(例) 標準品 GT7055-AC200V に、色指定と入口空気圧力計付の場合
GT7055-FK2-AC200V
- 注3：(1) 標準品の場合も、電圧指定してください。(例) GT7055-AC200V
(2) 電圧 AC220V 時の発注形番は次のようになります。
(例) 50Hz、AC220V の場合はオプション G 品：GT7055-G-AC220V
60Hz、AC220V の場合は標準品：GT7055-AC200V
- 注4：屋外仕様の場合、外観および配管取寸法が標準仕様と異なります。75ページ
をご覧ください。

形番表示例

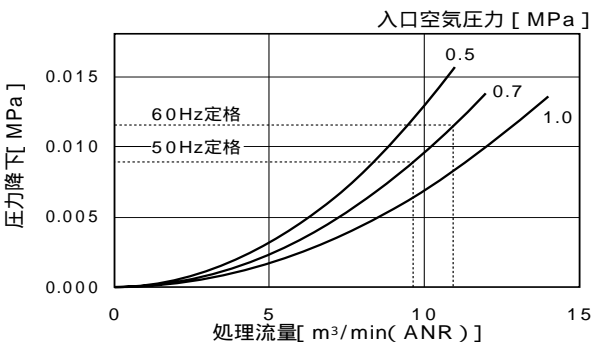
GT7055-G-AC400V

機種名：ゼロアクア エアコンプレッサ直結用
(標準入気タイプ) 空冷式

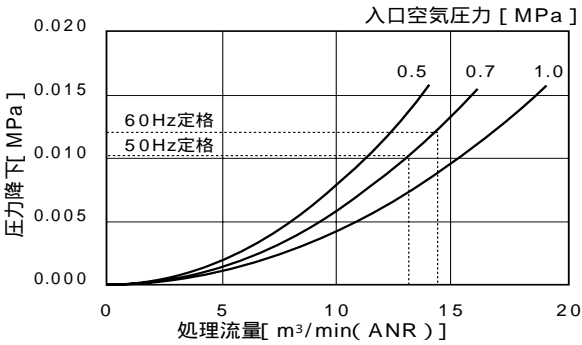
- ① 容量区分：55kW
□ オプション：異電圧対応
Ⓐ 電圧：AC400V

流量特性

GT7055



GT7075

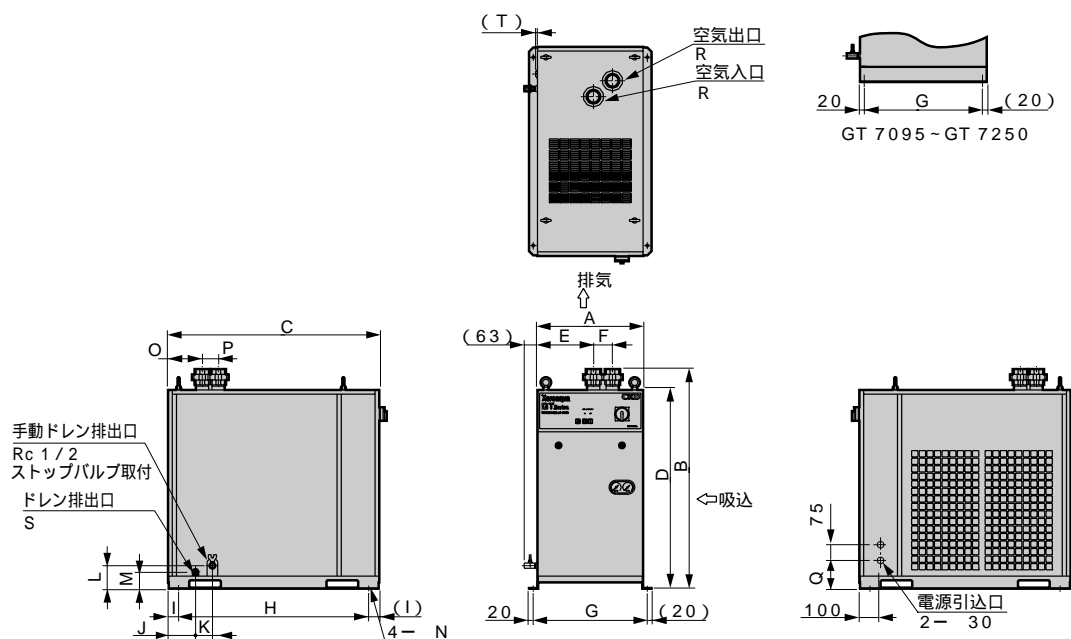


注：圧力降下の値は代表値であり、保証値ではありません。

外形寸法図



GT7055、7075

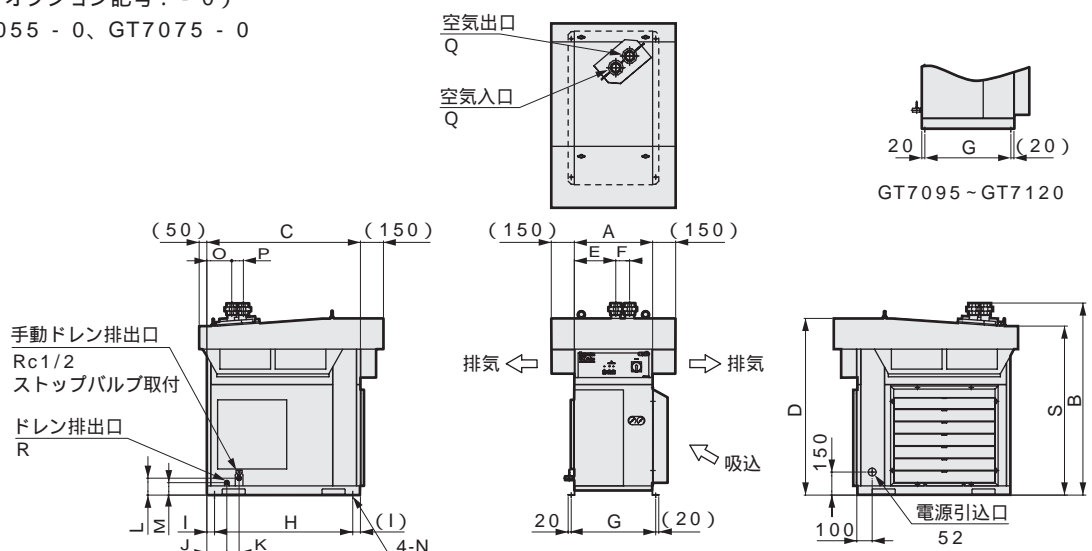


記号 機種	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
GT7055	500	1050	1000	950	265	90	540	900	50	130	80	110	81	13	162	76	135	ユニオン Rc2	Rc1/4	-5
GT7075	550	1080	1100	980	285	90	590	1000	50	130	80	110	81	13	182	76	135	ユニオン Rc2	Rc1/4	-5

は、パネル端面より内側へ約5mmの位置です。

外形寸法図；オプション

屋外仕様（オプション記号： - 0）
GT7055 - 0、GT7075 - 0



- 注1. 屋外仕様はIP03に対応しています。
 注2. 塗装色はメタリックシルバーとなります。
 注3. ダストフィルタは装備しておりません。

記号 形番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	製品質量 (kg)
GT7055-O	510	1250	1000	1150	270	90	550	900	50	130	80	110	81	13	162	76	ユニオン Rc2	Rc1/4	1100	165
GT7075-O	560	1280	1100	1180	290	90	600	1000	50	130	80	110	81	13	182	76	ユニオン Rc2	Rc1/4	1130	195

() 寸法は参考寸法です

冷凍式
ドライヤ

乾燥剤式
ドライヤ

高分子膜式
ドライヤ

エア
フィルタ

ドレン
排出器他

F.R.L
(モジュラ)

F.R.L
(セパレト)

小形F・R

精密R

F.R.L
(関連機器)

クリーン
F・R

電空R

エア
ブースタ

スピード
コントローラ

サイレンサ

逆止め弁・
チェック弁他

継手・
チューブ

真空F

真空R

吸着
プレート

ファイン
パツファ

機械式
圧力SW

電子式
圧力SW

着座・密着
確認SW

エアセンサ

クーラント用
圧力SW

小形流量
センサ

小形流量
コントローラ

気体用
流量センサ

水用流量
センサ

全空圧システム
(トータルエア)

全空圧システム
(ガンマ)

巻末



ゼロアクアドライヤ 水冷式

GT7000W Series

コンプレッサ直結用、標準入気タイプ

適用エアコンプレッサ: 55、75kW

JIS 記号



仕様

項目		GT7055W	GT7075W
適用エアコンプレッサ		55	75
使用 範囲	使用流体	圧縮空気	
	入口空気温度	5 ~ 60	
	入口空気圧力 MPa	0.2 ~ 1.0	
	冷却水入口圧力 MPa	0.2 ~ 0.98	
	周囲温度	2 ~ 45	
定 格	処理流量(50/60Hz) m ³ /min(ANR)	10/11	13.4/14.7
	入口空気温度	40	
	入口空気圧力 MPa	0.7	
	冷却水入口温度	32	
	冷却水量 ℓ/min	15/16	19/21
性 能	周囲温度	32	
	出口空気圧力露点	10	
	圧力降下(空気) MPa	0.0096/0.0116	0.0107/0.0129
	圧力降下(冷却水) MPa	0.019/0.023	0.013/0.016
	電源	三相AC200V50/60Hz、AC220V60Hz	
電 気 仕 様	消費電力 kW	1.11/1.37	1.28/1.60
	運転電流 A	4.0/4.4	4.7/5.0
	始動電流(MAX) A	27.5/26.5	46/42
冷媒		R-407C	
空気出入口配管口径		ユニオン Rc2	
製品質量 kg		120	150

注1．標準塗装色 外パネル: クオリティクールホワイト(マンセル 5GY7.5/0.5)
クオリティクールグレー(マンセル 3G6.0/0.5)
ベース : 黒(マンセル N1.0)

注2．ANRは20 大気圧、相対湿度65% での状態を示しています。

注3．フランジは、10K フランジです。

注4．圧力降下の値は代表値であり、保証値ではありません。

機種選定方法

定格条件以外の場合は、下記選定方法で機種を選定してください。

ドライヤの機種選定方法：使用空気量からドライヤの適性機種を選定する場合。

使用条件を 入力してください		選定条件を 入力してください		係数を 入力してください	
圧力露点は？					
使用条件を下回る圧力露点を選定条件として 選び、その係数を記入してください。				×	
入口空気温度は？ (コンプレッサ吐出温度)					
使用条件の上限値を上回る値を入口空気温度 として選び、その係数を記入してください。				×	
入口圧力は？ (コンプレッサ吐出圧力)	MPa	MPa			
使用圧力の下限値を下回る圧力を選び、入口 圧力係数を記入してください。					
最大使用空気量は？	m ³ /min(ANR)	÷			Ⓐ
=	m ³ /min(ANR)	基準処理空気流量	m ³ /min(ANR)		
基準処理空気量とは、カタログ仕様に記載されている、定格処理流量のことです。 周波数 50Hz/60Hz を選択し、流量が基準処理空気流量より多い機種を選んでください。					
		適正機種			

圧力露点係数	
圧力露点	係数
15	1.10
10	1.00
7	0.80
5	0.70
3	0.60

入口空気温度係数	
入口空気温度	係数
38	1.09
40	1.00
45	0.83
50	0.68
55	0.57
60	0.48

圧力係数	
入口圧力	係数
0.2MPa	0.53
0.3MPa	0.67
0.4MPa	0.79
0.5MPa	0.89
0.6MPa	0.95
0.7MPa	1.00
0.8MPa	1.07
0.9MPa	1.11
1.0MPa	1.15

適正機種		
周波数	基準処理空気流量 m ³ /min(ANR)	機種
50Hz	10	GT7055W
	13.4	GT7075W
60Hz	11	GT7055W
	14.7	GT7075W

選定したドライヤの最大処理空気量を確認したい場合

適正機種の流量は？	m ³ /min(ANR)	×	Ⓐ	=	最大処理 空気流量	m ³ /min(ANR)
-----------	--------------------------	---	---	---	--------------	--------------------------

冷凍式
ドライヤ

乾燥剤式
ドライヤ

高分子膜式
ドライヤ

エア
フィルタ

ドレン
排出器他

F.R.L
(モジュラー)

F.R.L
(セパレート)

小形F・R

精密R

F.R.L
(関連機器)

クリーン
F・R

電空R

エア
ブースタ

スピード
コントローラ

サイレンサ

逆止め弁・
チェック弁他

継手・
チューブ

真空F

真空R

吸着
プレート

ファイン
バツプア

機械式
圧力SW

電子式
圧力SW

着座・密着
確認SW

エアセンサ

クーラント用
圧力SW

小形流量
センサ

小形流量
コントローラ

気体用
流量センサ

水用流量
センサ

全空圧システム
(トータルエア)

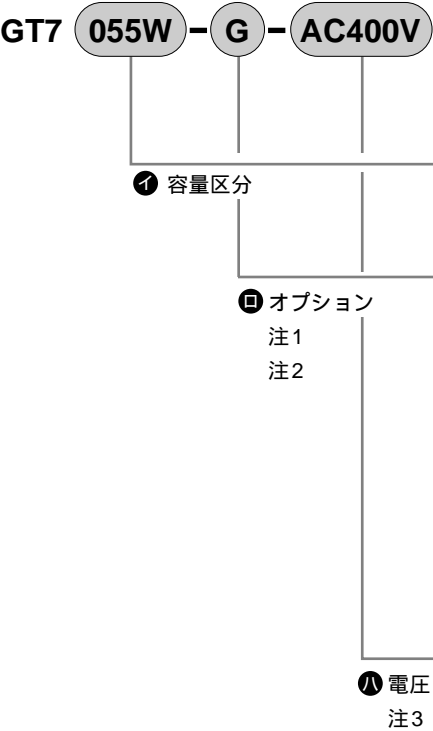
全空圧システム
(ガンマ)

巻末

ゼ
ロ
ア
ク
ア
G
T
メ
イ
ン
ラ
イ
ン
ユ
ニ
ツ
ト

形番表示方法（水冷式）

冷凍式 ドライヤ
乾燥式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ
エア フィルタ
ドレン 排出器他
F.R.L (モジュア-)
F.R.L (セパレ-ト)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーン F・R
電空R
エア ブースタ
スピード コントローラ
サイレンサ
逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ
真空F
真空R
吸着 プレート
ファイン バツファ
機械式 圧力SW
電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW
エアセンサ
クーラント用 圧力SW
小形流量 センサ
小形流量 コントローラ
気体用 流量センサ
水用流量 センサ
全空圧システム (ト-タルエア)
全空圧システム (ガンマ)
巻末



記号	内 容
① 容量区分	
055W	55kW
075W	75kW
② オプション	
無記号	標準品
F	色指定
G	異電圧対応
H	英文仕様
H2	SUS銘板
K2	入口空気圧力計付
M2	オーバフローセンサ付
N1	銅管防錆塗装
0	屋外仕様(保護等級IP03) 注4
Y2	完成品写真
③ 電圧	
AC200V	
AC220V	
AC230V	
AC240V	
AC380V	
AC400V	
AC415V	
AC440V	
AC460V	
AC480V	

⚠ 形番選定にあたっての注意事項

- 注1：オプションの内容については、60ページをご覧ください。
- 注2：オプションが複数となるときは、アルファベット順に記載してください。
- （例）標準品 GT7055W-AC200V に、色指定と入口空気圧力計付の場合
GT7055W-FK2-AC200V
- 注3：（1）標準品の場合も、電圧指定してください。
- （例）GT7055W-AC200V
- （2）電圧 AC220V 時の発注形番は次のようになります。
- （例）50Hz、AC220V の場合はオプション G 品：GT7055W-G-AC220V
- 60Hz、AC200V の場合は標準品：GT7055W-AC200V
- 注4：屋外仕様の場合、外観および配管取寸法が標準仕様と異なります。79ページをご覧ください。

形番表示例

GT7055W-G-AC400V

機種名：ゼロアクア エアコンプレッサ直結用
（標準入気タイプ）水冷式

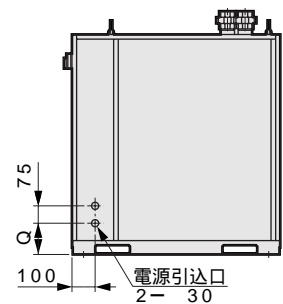
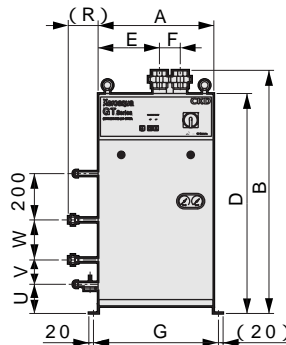
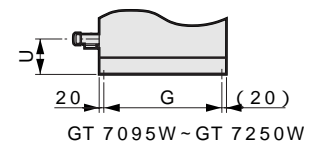
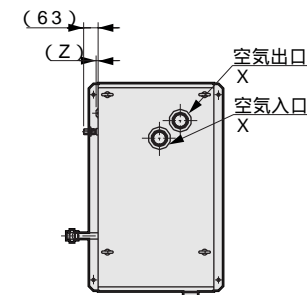
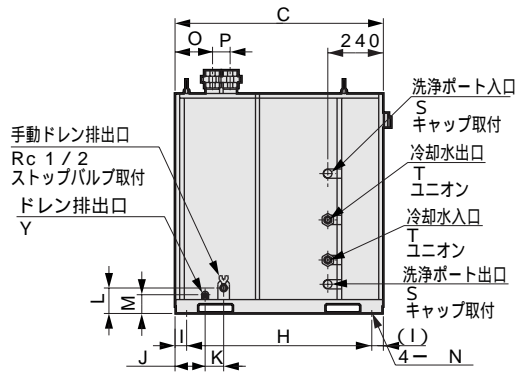
① 容量区分 : 55kW

② オプション : 異電圧対応

③ 電圧 : AC400V

外形寸法図

GT7055W、GT7075W



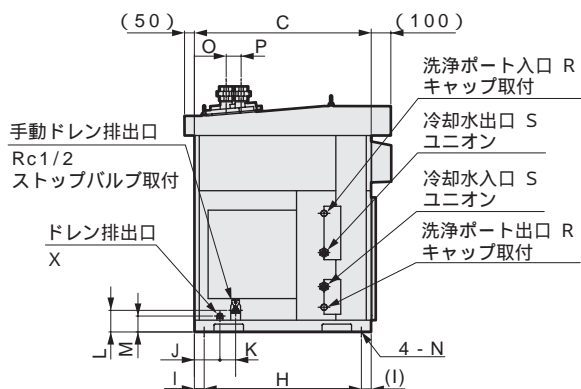
記号 機種	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
GT7055W	500	1050	900	950	265	90	540	800	50	130	80	110	81	13	162	76	135	100	R1/2	Rc1/2	126	105	173	ユニオンRc2	Rc1/4	-5
GT7075W	500	1080	1000	980	235	90	540	900	50	130	80	110	81	13	182	76	135	100	R3/4	Rc3/4	126	105	173	ユニオンRc2	Rc1/4	-5

は、パネル端面より内側へ約5mmの位置です。

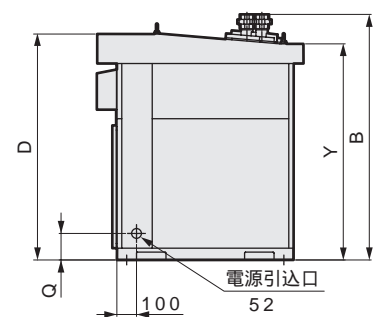
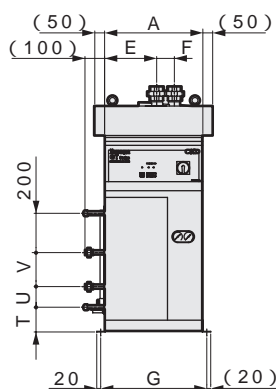
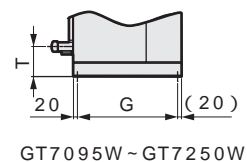
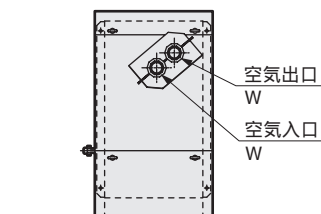
外形寸法図；オプション

屋外仕様（オプション記号： - 0）

GT7055W - 0、GT7075W - 0



- 注1. 屋外仕様はIP03に対応しています。
注2. 塗装色はメタリックシルバーとなります。

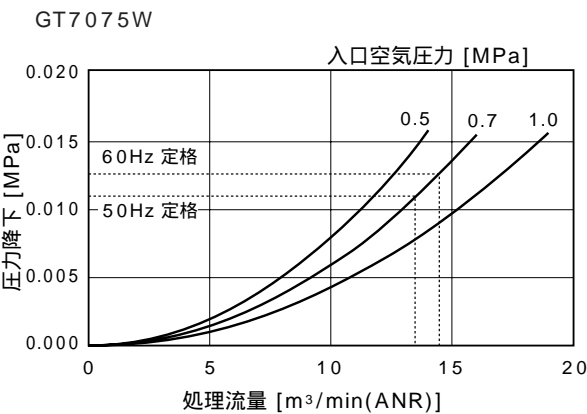
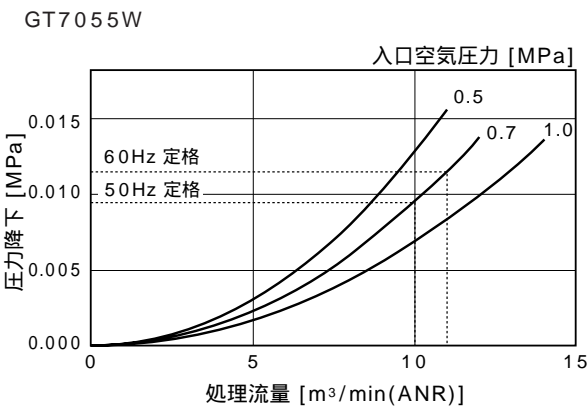


記号 形番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	Y	Y	製品質量 (kg)
GT7055W-0	500	1250	900	1150	265	90	540	800	50	130	80	110	81	13	162	76	135	R1/2	Rc1/2	126	105	173	ユニオンRc2	Rc1/4	1100	140
GT7075W-0	500	1280	1000	1180	235	90	540	900	50	130	80	110	81	13	182	76	135	R3/4	Rc3/4	126	105	173	ユニオンRc2	Rc1/4	1130	170

() 寸法は参考寸法です

冷凍式 ドライヤ
乾燥剤式 ドライヤ
高分子膜式 ドライヤ
エア フィルタ
ドレン 排出器他
F.R.L (モジュラ)
F.R.L (セパレト)
小形F・R
精密R
F.R.L (関連機器)
クリーン F・R
電空R
エア ブースタ
スピード コントローラ
サイレンサ
逆止め弁・ チェック弁他
継手・ チューブ
真空F
真空R
吸着 ブレート
ファイン バツファ
機械式 圧力SW
電子式 圧力SW
着座・密着 確認SW
エアセンサ
クーラント用 圧力SW
小形流量 センサ
小形流量 コントローラ
気体用 流量センサ
水用流量 センサ
全空圧システム (トータルエア)
全空圧システム (ガンマ)
巻末

流量特性



注：圧力降下の値は代表値であり、保証値ではありません。

操作部詳細

